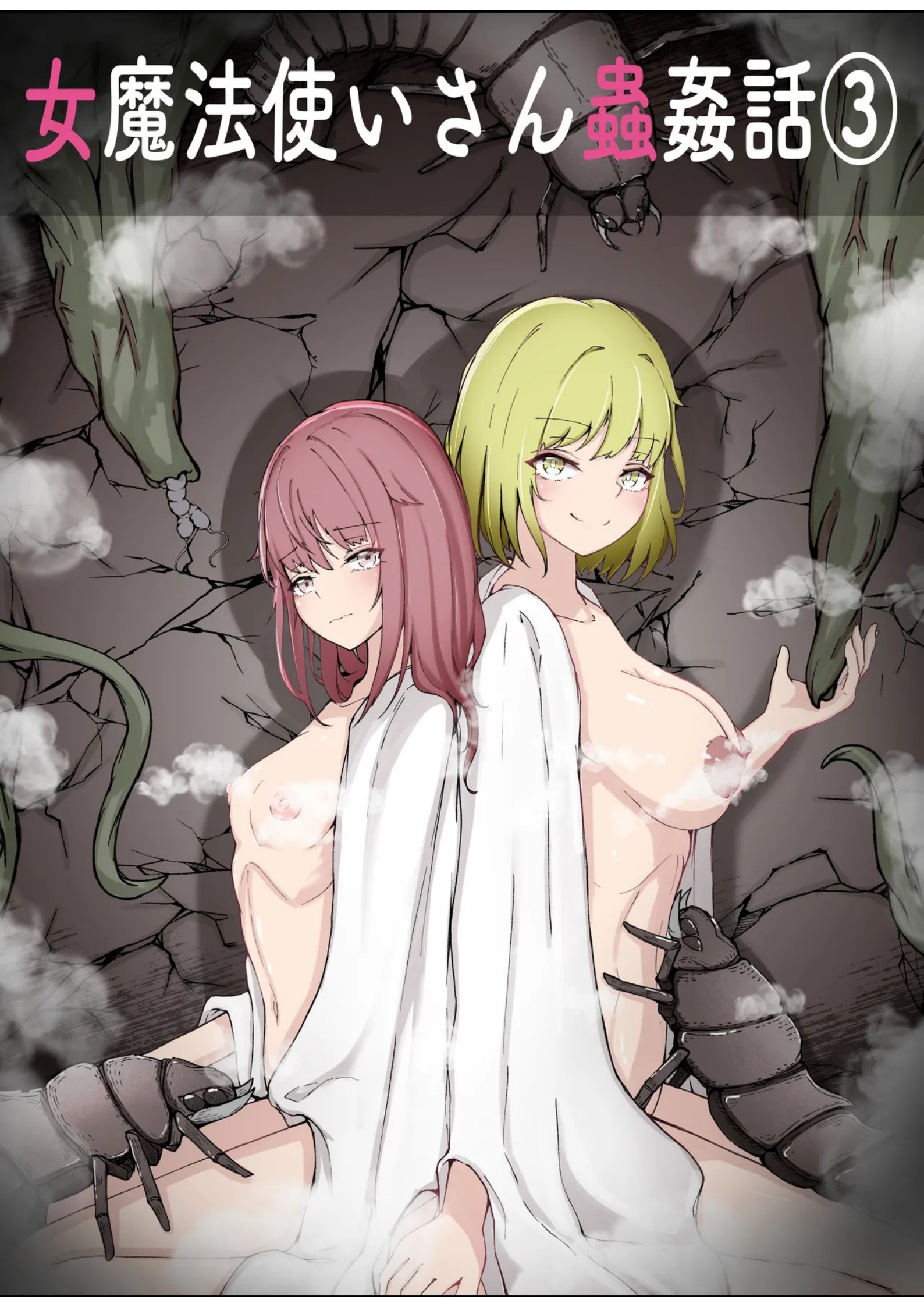


女魔法使いさん 虫姦話③







追え！
見失うな！

い
はよ

は
あ

向こうに
走っていったぞ！



まずいな

森の奥に…



は
あ…

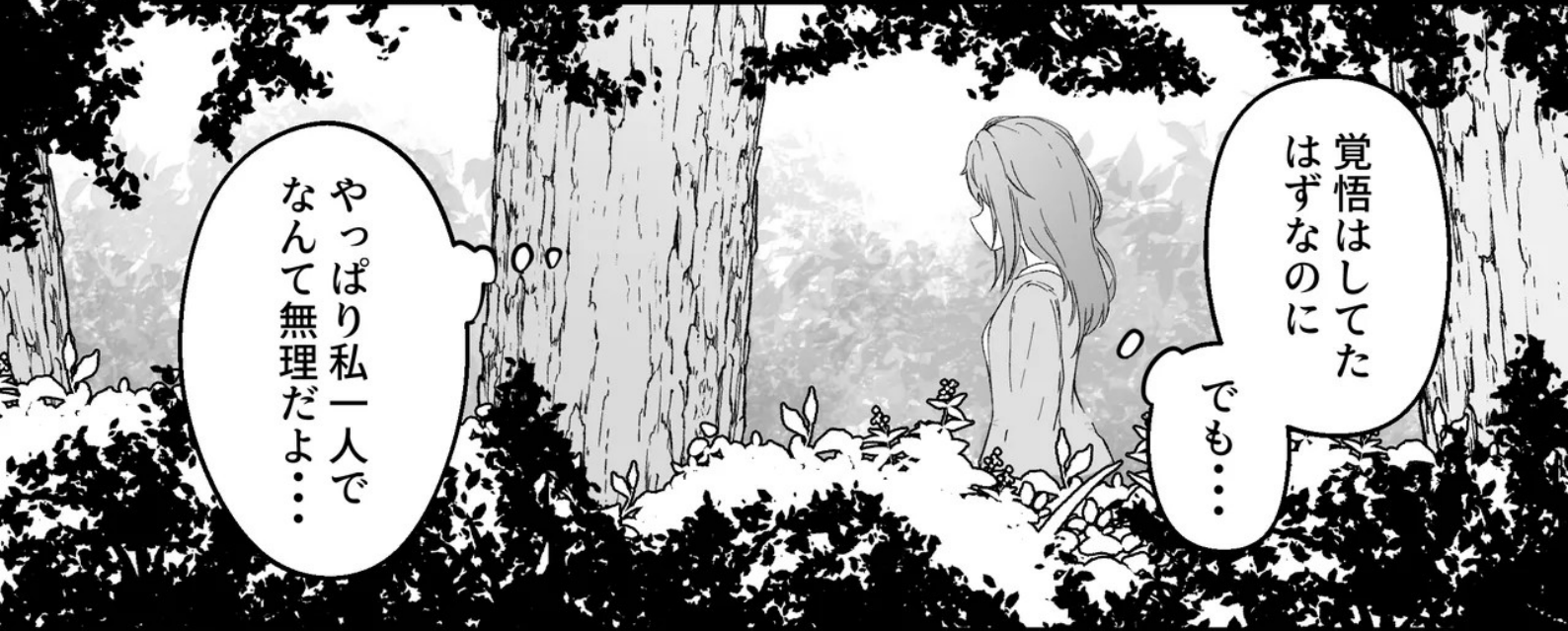
村長になんて
報告したらいいんだ…



ギ
ッ



う…



何……
女の人の声……？

こんな森で……

えっ……!?



はまっ

はまっ

もっ♡

あ♡

そっ♡

はまっ♡

なに……

これ……!?

もっ♡
奥♡

あ♡

はまっ♡

あ♡



ごめんね
色々と驚かせ
ちゃって

いえ…

キヤッ

それよりも!

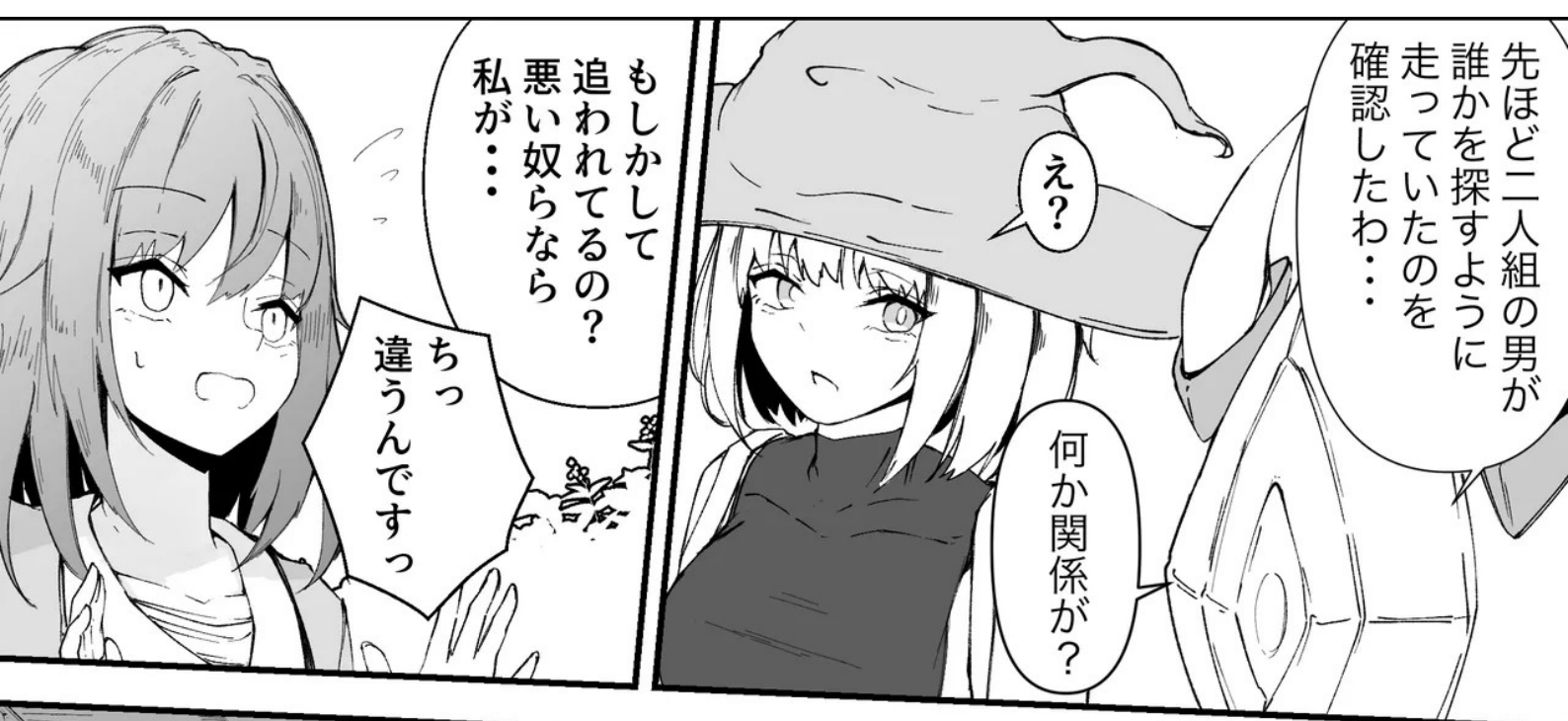
いつものことだから
気にしないで

あの…
大丈夫なんですか?

蟲に…その…

えっと…

どうして君みたいなの
子供がこんな森深くに
いるの?



先ほど二人組の男が
誰かを探すように
走っていたのを
確認したわ…

え？

何か関係が？

もしかして
追われているの？
悪い奴らなら
私が…

ちっ
違うんですっ



私は森の外にある村に
住んでいて

そこで行われる儀式に
出るはずだったのですが…

コッ

コッ

コッ…

ギギ

ギイ

もうすぐ
儀式の日…



蟲さんたちのことは

キラ伊じゃない



仕方あるまいよ
誰にでも出来ることじゃない

村長も相当
悩まれていた

あの子には
申し訳ないが...



やっぱり
そうなんだ...

えっ



今回の儀は^{ひとり}単独で
望んでもらうしか...

!!



ああっ!

ダッ

待ってくれ!

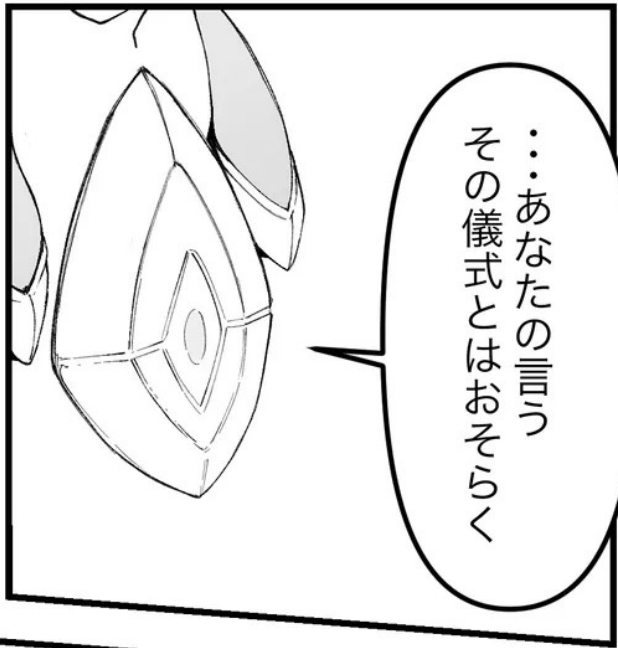
先月母が亡くなって
一人で儀式を行うのが
怖くなってしまつて…



特別な蟲と交わり
そしてその子を産むこと
ではないかしら？



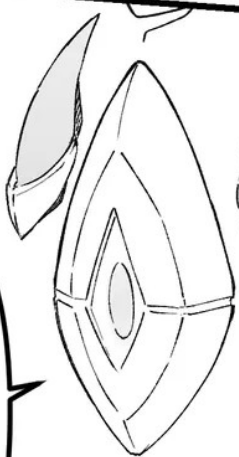
…あなたの言う
その儀式とはおそろしく



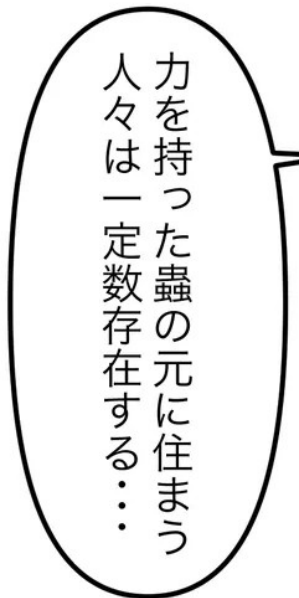
交尾が儀式？
どういうこと？



平和への対価
ということよ



力を持った蟲の元に住まう
人々は一定数存在する…



戻らないとダメ
なのは分かって
いるんですけど

やっぱり
怖くて…

そうねえ…

じゃあ

お母さんの
代わりに私が

その儀式に
出てあげる！

ええ!?



古びた村

いやー無事で
よかったよかった！

一時は
どうなる事かと
思ったわい！

ごめんなさい！
村長さん……

よいよい

こちらも
怖がらせて
すまなかったね

旅の方、娘が世話に
なりましたな

←
※村長
さん

して……

この娘の母親の
代理としての
儀式参加について
じゃが……

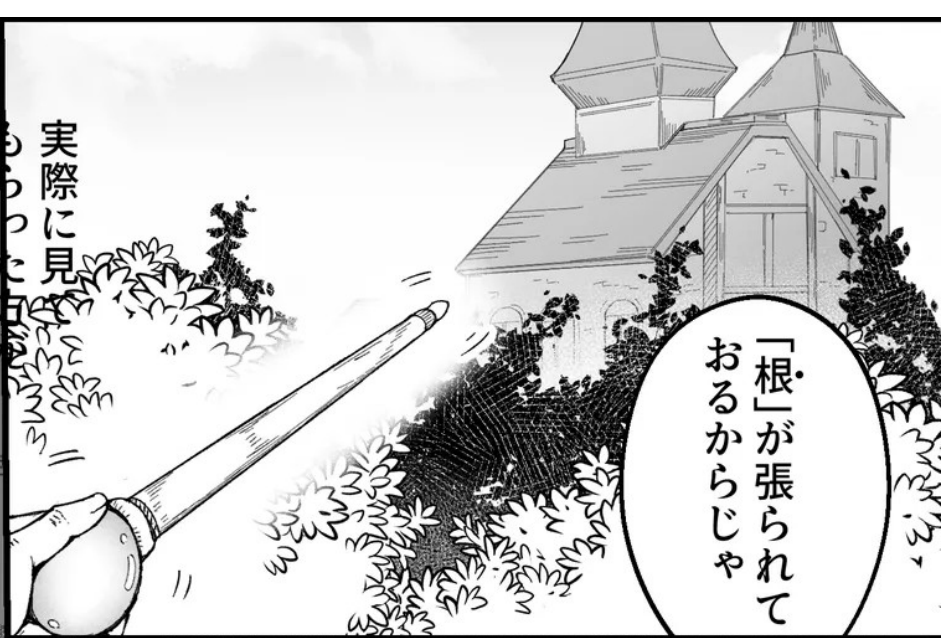
おそらくは
叶いますまい

え

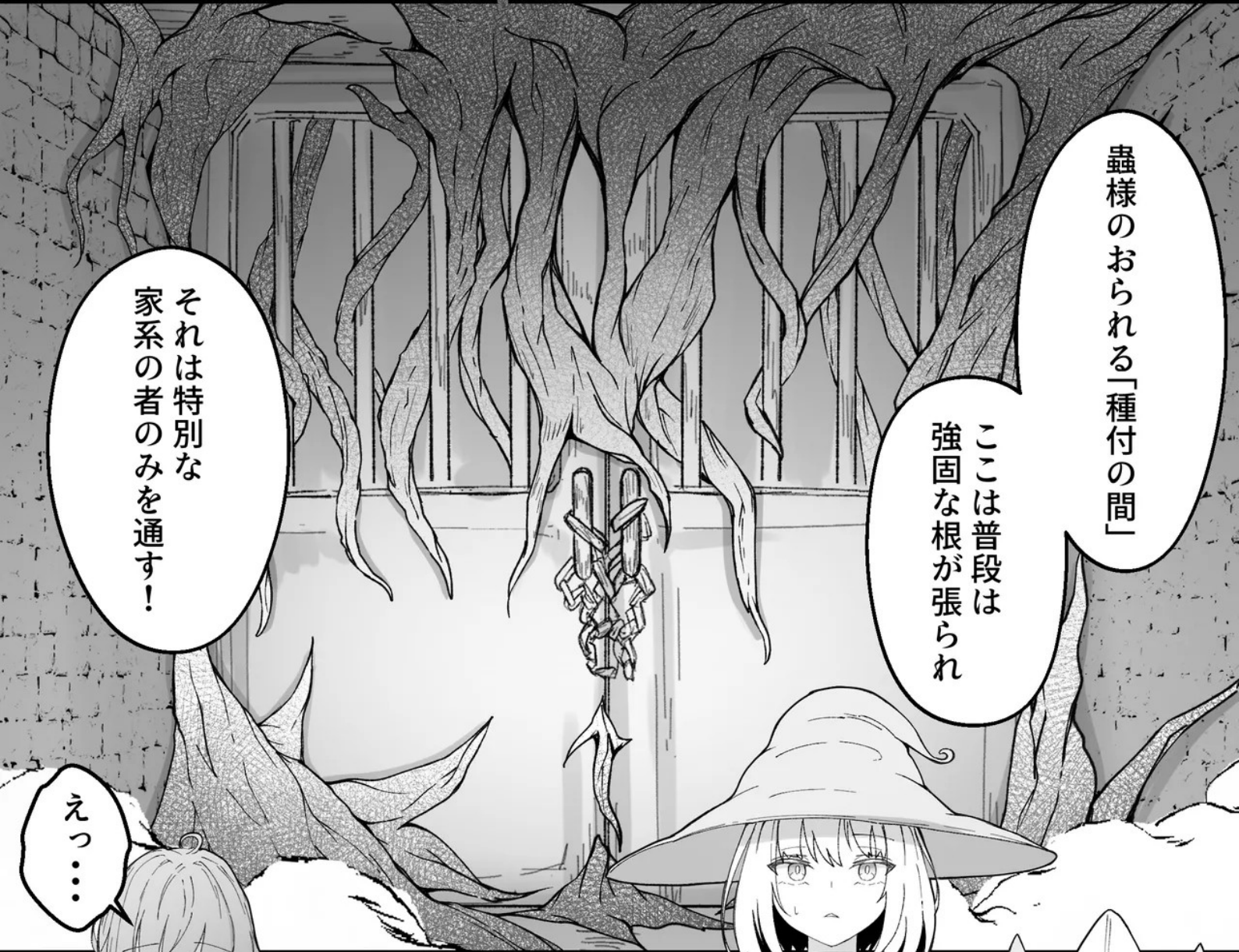
どうして？



実際に見
もらった
早いじゃろか



「根」が張られて
おるからじゃ



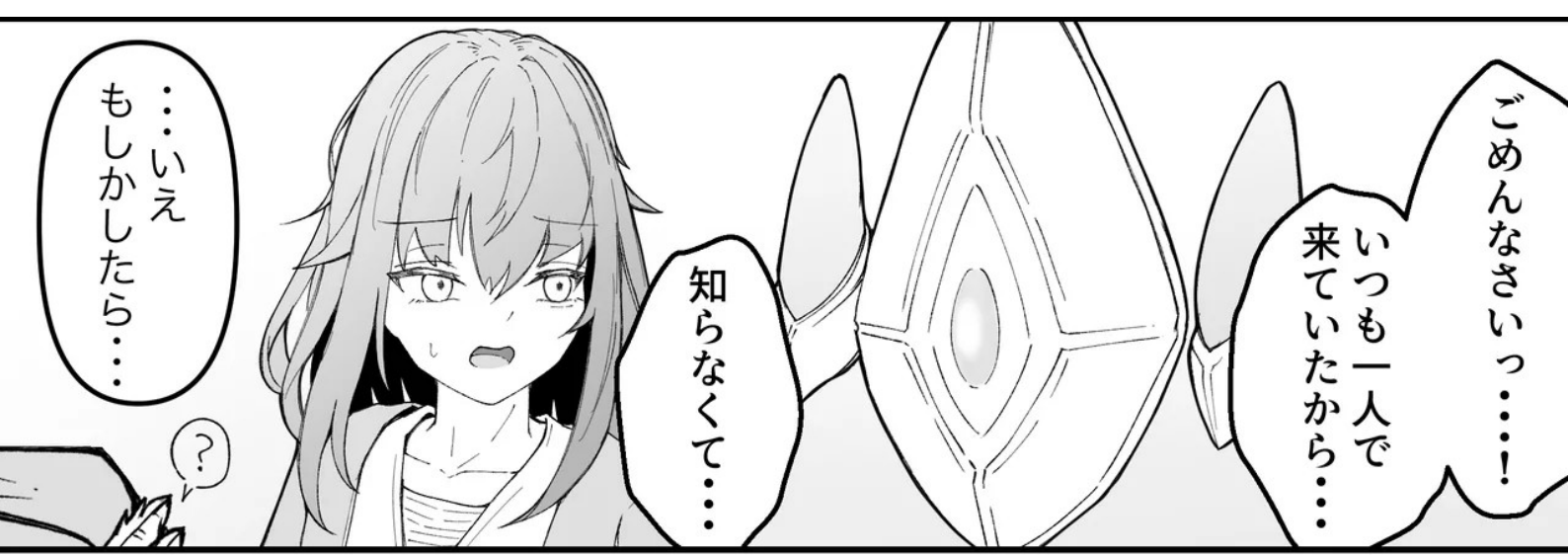
蟲様のおられる「種付の間」

ここは普段は
強固な根が張られ

それは特別な
家系の者のみを通す！

えっ…





ごめんなさいっ……!

いつも一人で
来ていたから……

知らなくて……

……いえ
もしかしたら……

?



この子達が……?

案外普通ね……



……





ズズズズ...!!

えっ...

えっ?

ズズズズ...!!



ひと



ズズ...

ん?

ズ...



ズズ...

根が...!!

なっ
なんと...!?



んなっ!!!



お、お主は
一体……!!

ぐもっ

いや……!
それならば
本当に……

本当に手伝って
くれるのか!?!
この儀式を!!



もちろんよ!

蟲とエッチ出来るんだったら
儀式でもなんでもいいわ!

早速儀式の準備に
取り掛からねば!

段取りを伝えるから
二人ともついて来ておくれ!



奇跡じゃ……!!

うーむ

こうしては
おられん!

数日後

よし

二人とも揃ったな



さあ
扉を開いて中へ…



儀式については
これまでに話した
通りじゃ



ついに入ってしまった

外から眺めるだけ
だったこの部屋

血管のように無造作に
根が張られて

まるで部屋全体が
生き物みたい...

オ オ オ オ オ オ...



蟲さんに
犯されるんだ…

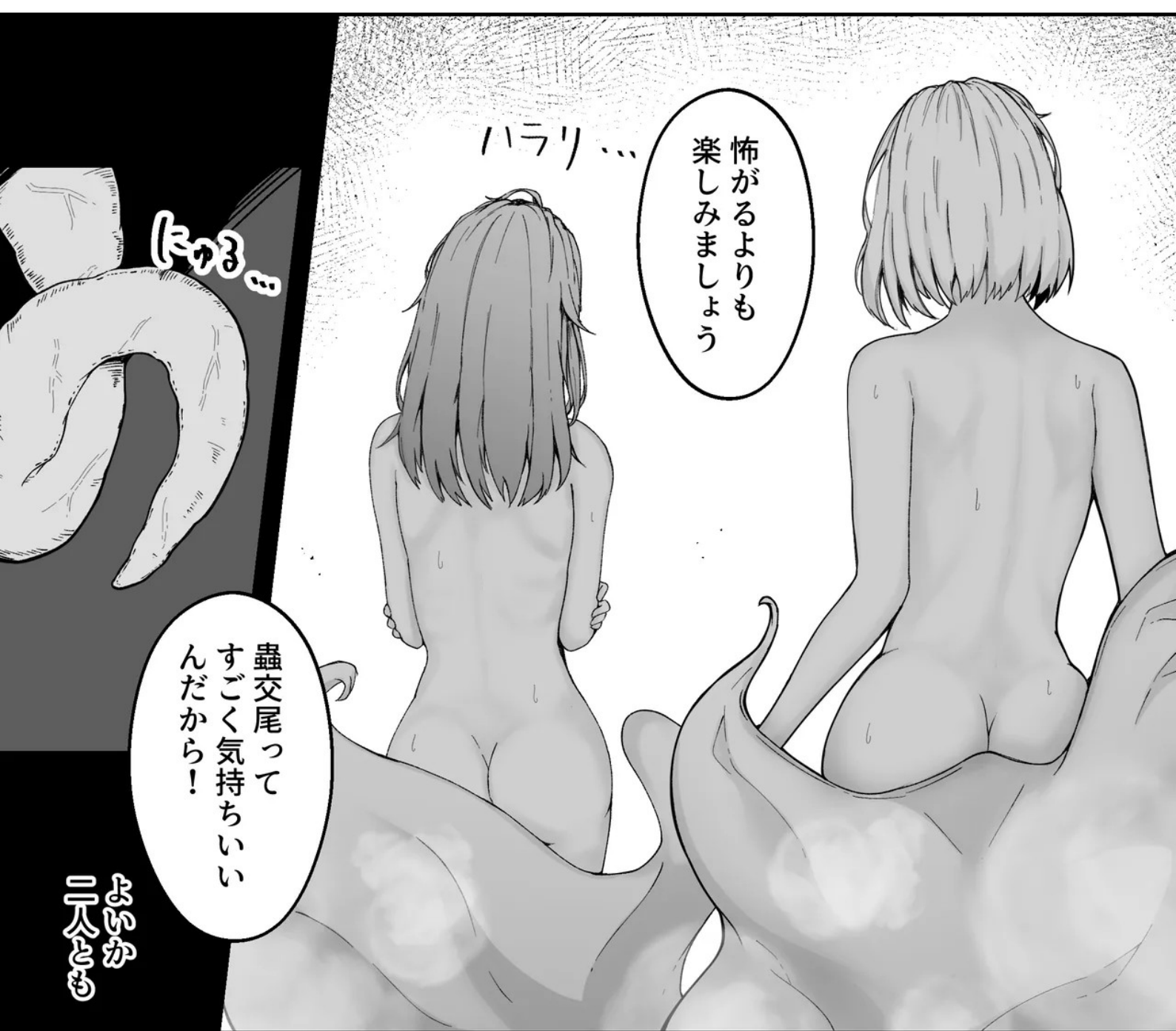


お母さんほどの
安心感はないかも
だけど



ありがとう

魔法使いさん…



怖がるよりも
楽しみましょう

ハラリ...

ぽろっ

蟲交尾って
すごく気持ちいい
んだから!

よいか
二人とも



その間お主らの体は
蟲様に管理され
傷つけられることもなく

パシッ

確実に孕むよう
ひたすらに精を
浴び続けるじゃろう



儀式による交尾は
三日三晩続く

パシッ



蟲の子を
孕むのじゃ!!



動けない…

はまっ

はまっ

…!?



ヌヌヌヌ



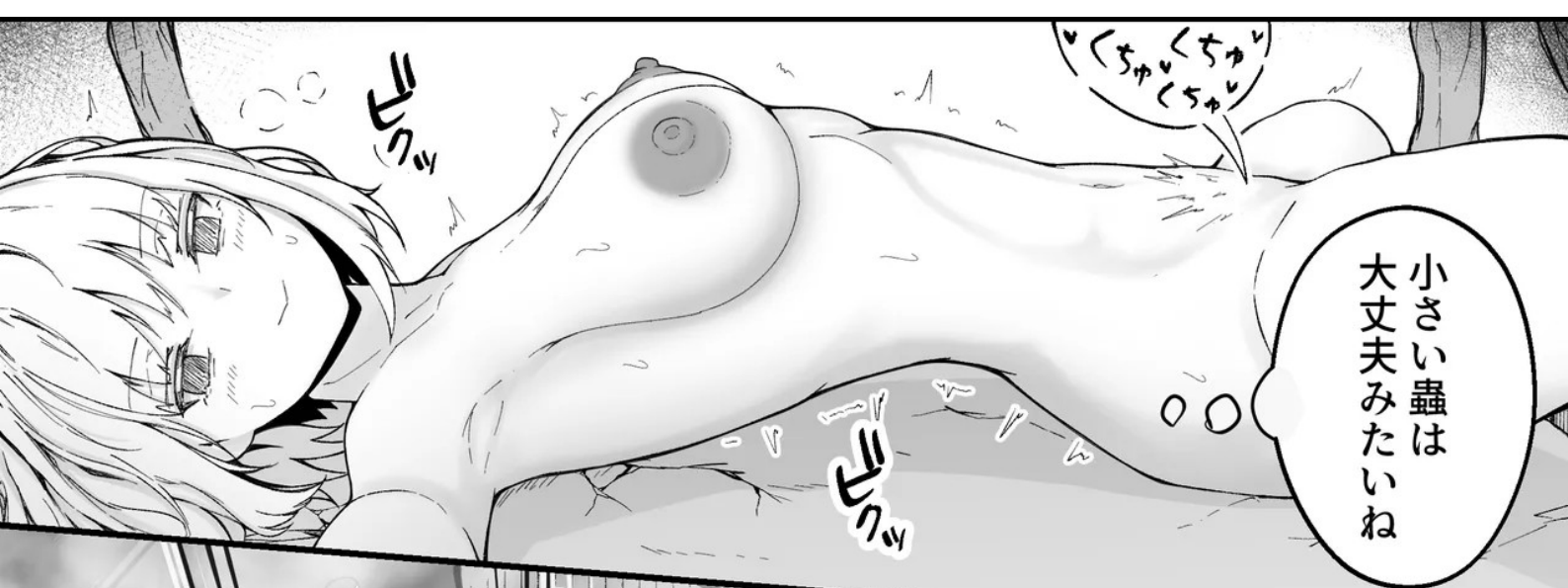
キキ

キキ

あ…

小さい蟲さん…

ベチアッ





吐き出された蟲は
子宮寄生型だろうけど...

寄生後は一定の
刺激を与えた後
頭部から生える
触手のような器官を卵巢に伸ばしている



触手は卵巣から
卵子を取り出しているのか…？

ドク

二人のホルモンバランスの
乱れが強まっている

ドク



頭部と胴部以下が
切り離され

さらに頭部は
二つに分裂

ぐにゃぐにゃ



欲しい…

何か…



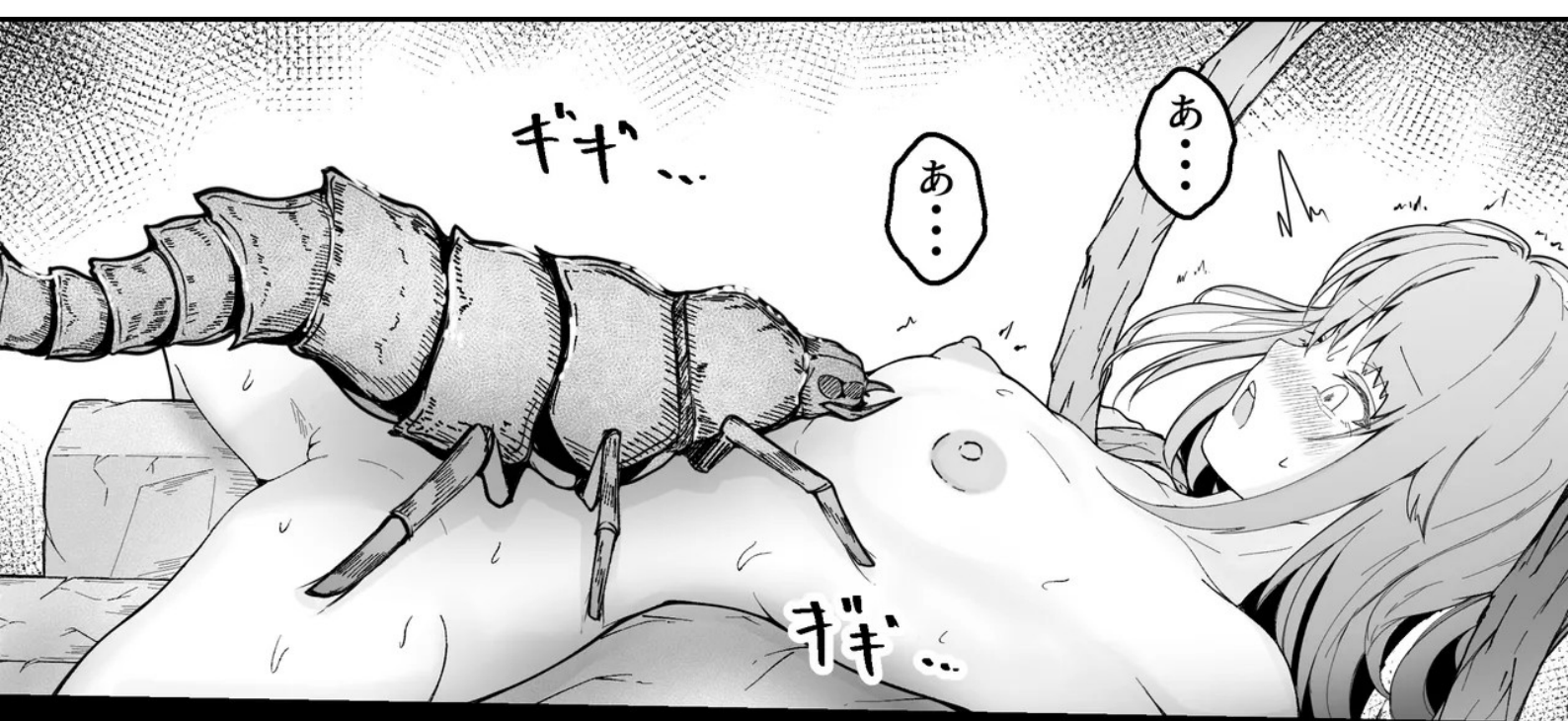
お腹が…
きゅんきゅんする…

はく

はく

はく

ババ



ギギ...

あ...

あ...

ギギ...



おちんちんも...

すくすく遅しくて...



蟲さんが
こんな近くに...



犯してくれる

気持ちよくして
くれる



お母さん……

私……っ!!

あああああ!!

グッ

グッ

グッ



頭痺れて……♡

グッ

♡♡♡

グッ



これが蟲のおちゃん……!

グッ

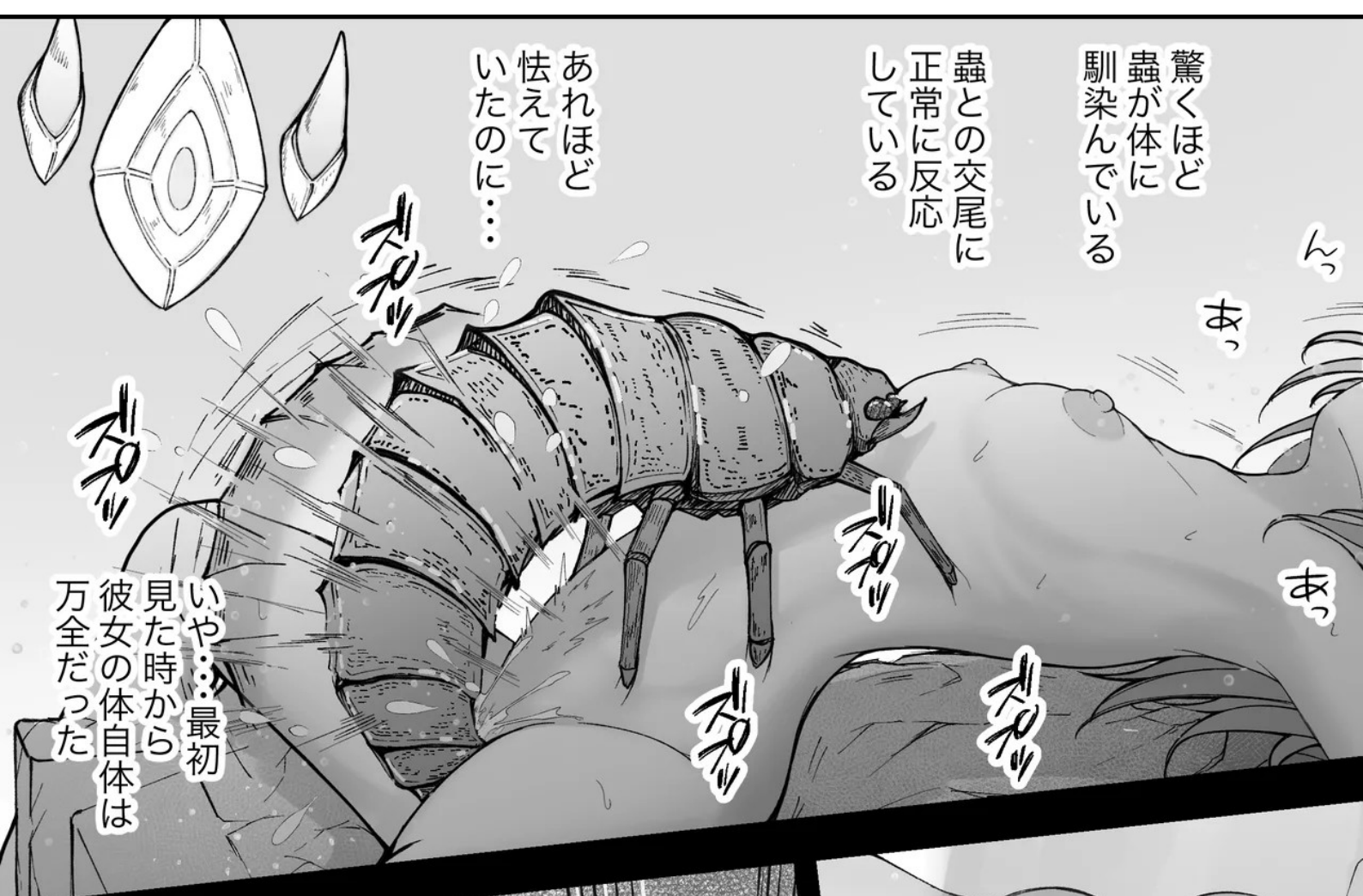
♡♡♡

グッ

驚くほど
蟲が体に
馴染んでいる

蟲との交尾に
正常に反応
している

あれほど
怯えて
いたのに…



いや…最初
見た時から
彼女の体自体は
万全だった

やはり
適しているのだ

彼女の家系が
どういふものかは
分からないが



蟲と交わり続けてきた
その血をしつかりと
受け継いでいる
と言うこと…

この少女もまた
蟲と子を成せる
特異な存在

だがそれは
おそらく

この寄生虫と
蟲たちが番で
あることが条件

そしてどこか
別にいるのだから

それらを
支配している
蟲の本体が...

この部屋はどこか
重苦しい...



そっ

そんな蟲に
家系の壁をこえて
体を求められる



この魔女は...

はぁ

はぁ

びりびり...

いいよ
おいで♡

んっつ
お尻も？

ぐに..



お尻気持ちいい♡

もっともっと
突いてえ!!♡

ズボォ
バオォ!!

カッ
カッ

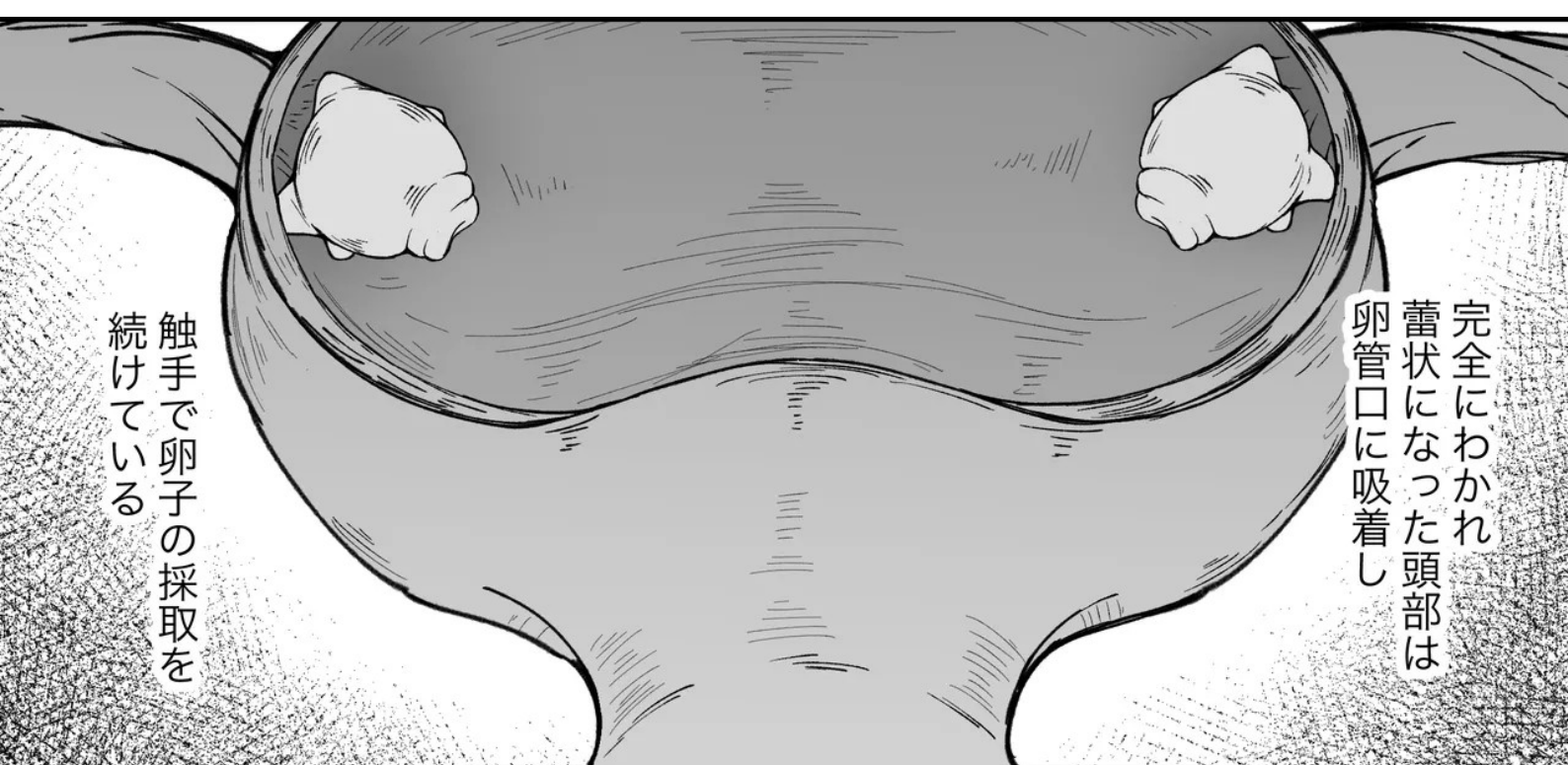
カッ

カッ

はまっ

はまっ

はまっ



完全にわかれ
蕾状になった頭部は
卵管口に吸着し


触手で卵子の採取を
続けている



面白いことに卵子を
直接使用するのではなく

蕾の中で別の細胞に
変換しているように
見えるわね


これが受精させるための
新たな卵子となる…？



これだけ一気に
卵子を採られて
負担は大きいだろうに

身体機能は
概ね正常を維持

この蟲が
すごいのか



この二人が
特別なのか…

蟲さんの動きが
激しくなったきた...

ガキョッ

ガキョッ

わかるよ...
ようやく赤ちゃん
作れるんだね

ガキョッ

ガキョッ

あ、あ、あ、

ガキョッ

キモイ

ガキョッ

ガキョッ

だして

♡

ガキョッ

♡

はま

♡

ガキョッ

ザッ

♡

だくさん
ちやーだい

ガキョッ

お母さん見てて

は...

私...





そろそろじゃ
お前たち



あつ

三日後



護りの術の効果は
10分ほどじゃ

それが過ぎればワシとて
喰い殺されかねん

あ、

あ、

ん、
ほ、

あ、

グググ

グググ

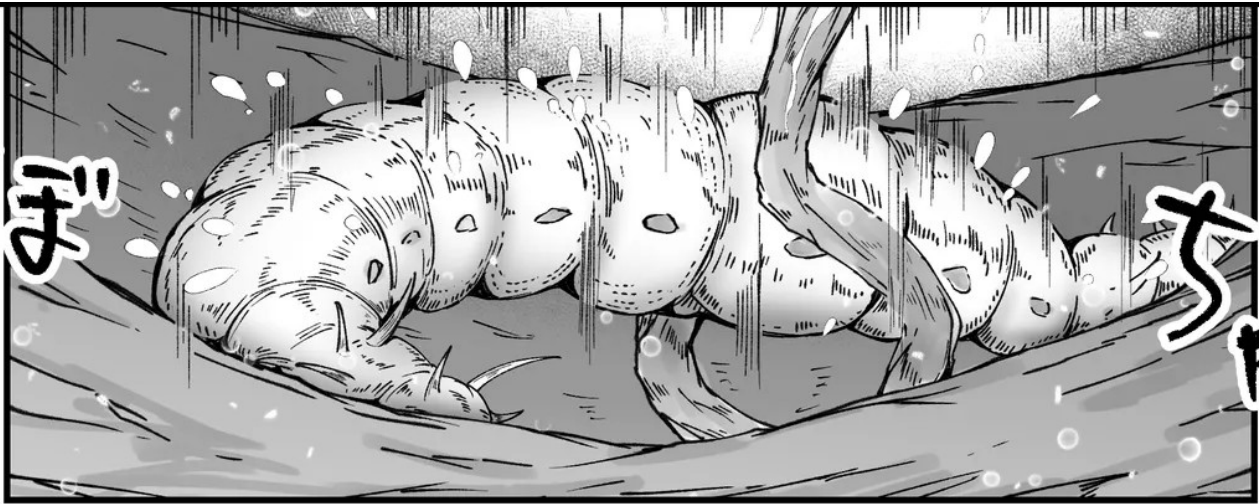
グググ

あ、

ずっ

ぽ

す



手早くあの娘らを
抱えて戻るのじゃ!

ぽ
ぽ

ぽ
ぽ

ぽ
ぽ

ぽ
ぽ

ぽ
ぽ

ぽ
ぽ

ぽ
ぽ

ぽ
ぽ

ぽ
ぽ

Gura Craft

@craft_gura00